

一覧表の項目別説明

事務事業の必要性

- I : 市が保障する市民生活の最低水準に関わるもの
- II : Iを超えるサービスで市民ニーズが大きいと考えられるもの
- III : Iを超えるサービスで市民ニーズが小さいと考えられるもの

市の関与の妥当性

- I : 市が実施主体となり、企業や市民団体等が補完的な役割を行う事務事業
- II : 企業や市民団体等が実施主体となり、市が補完的な役割を行う事業
- III : 企業や市民団体等による実施が妥当な事業

経済性 (実施方法の変更などによりコスト削減の余地はないか)

効率性 (ムダを省くために作業手順などに改善の余地はないか)

- A : 余地はない
- B : 余地はあまりない
- C : 余地が大きい

有効性

(事務事業を実施した結果、事業年度の成果目標は達成できているか)

- A : 95%以上達成できている
- B : 70 から 95%達成できている
- C : 70%未満の達成率である

手段の妥当性

(事務事業の目的を達成するために実施している細事業は適切か)

- A : 最適である
- B : おおむね適切である
- C : 検討の余地が大きい

今後の方向性

1. 現状のまま継続: 現状でおおむね事業の目的や成果が達成されており、事業内容の見直しは行わない事業

2. 見直して継続:

拡大: 事業は継続するが、事業内容を拡大する方向で見直しを行う事業

縮小: 事業は継続するが、事業内容を縮小する方向で見直しを行う事業

手段の見直し: 事業は継続するが、その手段となる細事業の見直しを行う事業

その他(統合・移管等): 事業は継続するが、他の事業との統合や他の組織に移管するなど、上記の方法以外の見直しを行う事業

3. 休止・廃止: 何らかの理由により、休止・廃止とする事業

4. 終了・完了: 事業期間の満了により、終了・完了とする事業

二次評価の有無

有: 二次評価委員会による二次評価を実施した事業

番号	事業名	所属	事業内容	直接経費 (千円)	人件費 (千円)	総経費 (千円)	事務 事業の 必要性	市の 関与の 妥当性	経済性	効率性	有効性	手段の 妥当性	今後の 方向性	二次 評価の 有無
252	奨学金事業	教育委員会 教育部 総務課 企画 総務 係	高校や大学などで学習したいという意欲があり、その能力があるにもかかわらず、家庭の経済的な事情により学校へ通うことが困難な学生や生徒に対して、奨学金を給付している。なお、平成21年度から給付額及び人数を拡大し、給付額は、高校生で月7,000円以内、大学生で月10,000円以内とし、高校生30名、大学生20名を限度に給付している。	13,104	2,631	15,735	Ⅱ	Ⅰ	B	B	B	B	現状の まま継続	
253	幼稚園教育振興事業	教育委員会 教育部 総務課 企画 総務 係	幼児期は、人間形成の基礎を培う極めて重要な時期であり、幼稚園教育がその後の学校教育全体の生活や学習の基盤の育成につながることから、その役割は非常に大きい。 このことから、幼稚園教育の振興を図るため、市内10箇所の私立幼稚園に対して補助金を交付し、教育環境を整備している。	160,177	2,631	162,808	Ⅱ	Ⅰ	B	A	B	A	現状の まま継続	
254	教育市民会議 提言推進計画 管理業務	教育委員会 教育部 総務課 企画 企画 係	千歳市の教育を考える市民会議からの提言にかかる推進計画の、各施策の年次計画における取組実績、実施課題、次年度以降の方針等を関係各課に調査することにより、進捗状況を管理する。	0	385	385	Ⅱ	Ⅰ	A	B	A	A	終了・完了	
255	通学事務	教育委員会 教育部 教育課 学校 学校 教育係	遠距離通学者の登下校のためにスクールバス・タクシーの運行、プール学習時のバスを運行し、通学や移動の手段の確保を図る。また、通学路や校区内で行われる道路工事等の危険箇所を学校へ通知し、安全な通学が行われるように指導する。	68,427	3,690	72,117	Ⅰ	Ⅰ	B	B	A	B	現状の まま継続	
256	特色ある教育 活動支援業務	教育委員会 教育部 教育課 学校 学校 教育係	総合的な学習の時間をはじめとする各小中学校における生きる力を育む特色ある教育活動に対し、グローバルスクール活動事業補助金や学校課題研究指定校補助金の交付、学習先への移動手段であるバスの確保等の支援を行う。また、千歳科学技術大学と連携したサイエンス会議などにより、学習成果発表機会の提供や教育内容の充実を図る。	11,630	2,406	14,036	Ⅰ	Ⅰ	B	B	A	B	現状の まま継続	
257	課外活動等支 援事業	教育委員会 教育部 教育課 学校 学校 教育係	児童・生徒一人ひとりの健全な人格を形成するための指導・援助活動の推進と、文化活動・体育活動への参加機会を拡充する。	8,546	1,668	10,214	Ⅰ	Ⅰ	B	B	A	A	現状の まま継続	
258	特別支援学校 等就学者支援 事業	教育委員会 教育部 教育課 学校 学校 教育係	障がいのある児童生徒が障がいに配慮した適切な教育を受けるために、就学にかかる経費や交通費(ガソリン代、バス代)を補助することにより、経済的な負担を軽減し、均等な教育機会を確保する。	9,181	1,155	10,336	Ⅱ	Ⅰ	B	B	B	B	現状の まま継続	

番号	事業名	所属	事業内容	直接経費 (千円)	人件費 (千円)	総経費 (千円)	事務 事業の 必要性	市の 関与の 妥当性	経済性	効率性	有効性	手段の 妥当性	今後の 方向性	二次 評価の 有無
259	特別支援教育事業	教育委員会 教育部 教育課 学校 学校 教育係	特別支援教育の充実を図るため、就学相談を行うとともに、就学指導委員会において障がいの程度を判断・判定し、児童生徒の適正な就学と障がいに対応した教育支援を行う。また、特別支援教育専門家チームにおける巡回相談を実施するとともに、各学校への特別支援教育支援員配置の強化に努める。また、特別支援教育体制の拡充を図るため、道立高等養護学校を誘致する。	22,744	35,808	58,552	I	I	B	B	A	B	現状の まま継続	
260	ミアーズ中学校交流事業	教育委員会 教育部 教育課 学校 学校 教育係	本市中学校とアンカレジ市のミアーズ中学校における相互訪問等の交流をとおり、両市の中学生が相互の文化や言語、歴史などを学び合い国際感覚を養うとともに、学校及び生徒間における友好の輪を広げる。	1,524	1,444	2,968	II	I	B	B	B	A	現状の まま継続	
261	学校評議員設置事業	教育委員会 教育部 教育課 教職員係	地域が学校に期待することは、情報の開示と外部評価による開かれた学校づくりである。保護者や地域も学校の様子を承知し、学校は地域の意見を取り入れながら、学校運営を行わなければならない。学校と地域が情報を共有し双方が支えあうことで、安全で安心な教育環境を整えることができる。このことから、地域住民等で構成する学校評議員会を設置し、学校と地域の連携を図るものである。	648	578	1,226	II	II	B	B	B	A	現状の まま継続	
262	英会話指導業務	教育委員会 教育部 教育課 教職員係	市内小学生の外国語によるコミュニケーション能力の向上を図るため、小学校に英語に堪能な市民講師を配置し、総合的な学習の時間を利用した英語学習を支援するとともに、平成23年度から始まった小学校5・6年生を対象とした外国語活動に向けた環境を整備する。この他、平成21～22年度は、一部小学校の英語学習において、英語に堪能な地域の人材を活用した協働事業を実施した。平成23年度からは、小学校1～4年生を対象に外国語活動を実施する小学校に、市民講師を配置する。	3,295	3,142	6,437	II	II	B	B	B	A	現状の まま継続	
263	外国青年招致事業	教育委員会 教育部 教育課 教職員係	外国から英語指導員を招致する国の施策を利用し、子ども達に国際感覚と実践的なコミュニケーション能力を育成するため2名の外国人を市内中学校等に配置する。	1,823	6,445	8,268	II	II	B	B	B	A	見直して継続 (手段の見直し)	
264	教育関係機関補助事業	教育委員会 教育部 教育課 教職員係	市内の教職員で構成する教育研究や他管内における教職員との連携等を目的とした各組織に補助金を交付する。	7,171	1,283	8,454	II	II	B	B	A	B	現状の まま継続	
265	適応指導教室運営事業	教育委員会 教育部 青少年課 生徒指導係	不登校状態の小中学生個々の居場所となる教室を開設し、適切な教育相談や基本的な生活習慣等の指導を行い、学校生活への復帰を支援するとともに、いじめや不登校等の問題行動の早期解決と未然防止に向けて的确实な対応のために、学校・地域・関係機関と連携した支援体制づくりに取り組む。	3,013	8,057	11,070	I	I	B	B	A	B	現状の まま継続	

番号	事業名	所属	事業内容	直接経費 (千円)	人件費 (千円)	総経費 (千円)	事務 事業の 必要性	市の 関与の 妥当性	経済性	効率性	有効性	手段の 妥当性	今後の 方向性	二次 評価の 有無
266	心の教室相談員配置事業	教育委員会 教育部 青少年課 生徒指導係	心の教室相談員を配置し、適切な教育相談や基本的な生活習慣等の指導を行い、悩みや不安、ストレスを解消する。	3,700	3,286	6,986	I	I	B	B	A	A	現状のまま継続	
267	スクールカウンセラー配置事業	教育委員会 教育部 青少年課 生徒指導係	カウンセラー(臨床心理士)によるカウンセリングを行い、適切な教育相談や基本的な生活習慣等の指導を行う。	2,151	3,767	5,918	I	I	B	A	A	B	現状のまま継続	
268	生徒指導事業	教育委員会 教育部 青少年課 生徒指導係	児童生徒が事件・事故等の無い安全で快適な学校生活がおくれるよう、市内小中学校の生徒指導活動を支援するとともに、学校・家庭・地域・教育委員会・関係機関等が連携した協力体制の充実を図る。 また、非行事故、一般事故、交通事故等の調査により事故の実態を把握し再発防止に努める。	791	4,829	5,620	I	I	B	B	A	B	現状のまま継続	
269	児童生徒安全対策事業	教育委員会 教育部 青少年課 青少年指導係	不審者・不審電話が発生した場合、ホームページ及びFAXによる関係機関への周知と希望する市民にメールによる配信を行い注意喚起をしている。緊急避難場所、千歳っ子見守り隊に登録をいただき、子どもたちが安心して安全に登下校できるよう活動している。	0	2,766	2,766	I	I	A	B	B	B	現状のまま継続	
270	青少年非行防止事業	教育委員会 教育部 青少年課 青少年指導係	青少年の街頭指導、育成事業、保護及び矯正に関し関係機関・団体と連携しながら青少年の健全育成を図る。	3,320	10,663	13,983	II	I	B	A	A	B	現状のまま継続	
271	生涯学習推進事業	教育委員会 教育部 生涯学習課 生涯学習推進係	豊かで充実した人生や生活を送るために、それぞれの分野において自発的な意思で行う学習や活動を推進する。	167	1,444	1,611	II	II	B	B	A	B	現状のまま継続	
272	千歳学出前講座事業	教育委員会 教育部 生涯学習課 生涯学習推進係	市民と市民の学びあいによる学習活動や交流の活発化を図るとともに、市民と行政が、情報の共有をもとに、協働してまちづくりを推進する。	1,321	4,010	5,331	II	II	B	B	A	A	現状のまま継続	

番号	事業名	所属	事業内容	直接経費 (千円)	人件費 (千円)	総経費 (千円)	事務 事業の 必要性	市の 関与の 妥当性	経済性	効率性	有効性	手段の 妥当性	今後の 方向性	二次 評価の 有無
273	生涯学習まちづくりフェスティバル「ふるさとポケット」事業	教育委員会 教育部 生涯学習課 生涯学習推進係	自由な市民活動の交流の場、市民主体のまちづくりを考える場、学び合い・高め合う場、ふるさと千歳の再発見の場として「ふるさとポケット」を開催する。	2,358	4,171	6,529	Ⅱ	Ⅲ	B	B	B	B	現状のまま継続	
274	市民活動交流センター管理運営業務	教育委員会 教育部 生涯学習課 生涯学習推進係	市民活動の支援拠点施設として、千歳市民活動交流センター「ミナクール」を協働事業として運営しており、市民活動の場、市民活動に関する情報提供の場、さらに活動に関する指導・相談の場として、市民の自主的な活動や交流を積極的に支援する。	11,226	2,567	13,793	Ⅱ	Ⅱ	B	B	A	B	現状のまま継続	
275	放課後子ども教室推進事業	教育委員会 教育部 生涯学習課 生涯学習推進係	児童を取り巻く現状の分析及び課題に対応するための計画を策定しており、新たな放課後の活動場所とする「放課後子ども教室」を学童クラブ・児童館未整備地区の北栄小学校に開設し、勉強やスポーツ、地域住民との交流等を行う。	1,368	4,813	6,181	Ⅱ	Ⅱ	B	B	B	A	現状のまま継続	
276	北斗中学校区学校支援地域本部事業	教育委員会 教育部 生涯学習課 生涯学習推進係	北斗中学校区(北斗中学校、信濃小学校及び桜木小学校)において学校支援地域本部を設置し、学校が必要とする学習、部活動、環境整備及び学校行事等に対する学校支援のためのボランティア活動を実施する。 また、本部には学校のニーズと学校支援ボランティアを調整する地域コーディネーターを配置し、必要な人材の確保及び広報活動等を行う。	0	1,765	1,765	Ⅲ	Ⅱ	B	B	B	B	見直して継続(拡大)	
277	ひと・まちづくりリーダー養成事業	教育委員会 教育部 生涯学習課 生涯学習推進係	団体、企業や市民活動の経験者などで構成する「みんなで、ひと・まちづくり委員会」を組織し、「ひとづくり・まちづくり」の担い手の拡大を図るため、市民が自ら企画するひとづくり・まちづくりを行う人材の育成と市民活動の支援を目的とした事業や学習会を企画運営する。	865	3,529	4,394	Ⅱ	Ⅱ	B	B	B	B	現状のまま継続	
278	女性団体活動支援事業	教育委員会 教育部 生涯学習課 社会教育係	市内の女性で組織する団体相互の連携を強め、女性の社会的地位の向上や豊かな郷土と社会づくりを目的とする女性団体の活動を支援している。	345	706	1,051	Ⅱ	Ⅱ	B	B	A	B	現状のまま継続	
279	社会教育活動支援業務	教育委員会 教育部 生涯学習課 社会教育係	社会教育活動を行う個人や団体に対して、団体登録や資料の配布、事業の後援などを行うとともに、市民の社会教育活動を支援するための事務や、職員の資質向上を図るための研修会に参加している。	0	866	866	Ⅱ	Ⅰ	B	B	A	A	現状のまま継続	

番号	事業名	所属	事業内容	直接経費 (千円)	人件費 (千円)	総経費 (千円)	事務 事業の 必要性	市の 関与の 妥当性	経済性	効率性	有効性	手段の 妥当性	今後の 方向性	二次 評価の 有無
280	はたちのつど い開催事業	教育委員会 教育部 生涯 学習課 社会 教育係	人生の節目として新成人の門出を祝うとともに、新成人に社会人としての自覚と社会との関わりや果たすべき役割の認識を高めてもらう契機となるよう式典行事を開催している。また、写真コーナーや「新成人のつどいの広場」をボランティアの協力で開催し、新成人の交流の場を提供している。	417	937	1,354	Ⅱ	Ⅰ	B	A	A	B	現状の まま継続	
281	高齢者学級開 催事業	教育委員会 教育部 生涯 学習課 社会 教育係	高齢社会を迎え、高齢者が充実した生活を送るために自ら進んで学習活動や社会的活動を続け主体的に生きていくことが求められていることから、高齢者の生きがい作りや社会参加を促すための学習機会として、「千歳高星大学」と「千歳市若返り学園」を開講している。	1,892	4,060	5,952	Ⅱ	Ⅰ	B	B	A	B	現状の まま継続	
282	生涯学習まち づくり推進事業	教育委員会 教育部 生涯 学習課 社会 教育係	地域的な課題や社会の変化に伴う今日的な課題に関する生涯各期にわたる学習機会の充実と、これらの課題に対応した市民活動やコミュニティ活動の実践を促すための学習機会として「国際理解事業」、「市民教養セミナー」、「パソコン講習会」を実施している。	1,792	2,663	4,455	Ⅱ	Ⅰ	B	A	A	B	現状の まま継続	
283	ユネスコ協会 活動支援事業	教育委員会 教育部 生涯 学習課 社会 教育係	千歳ユネスコ協会の事務局を運営し、チャリティーパーティーや書き損じハガキの収集活動等を通じて得た募金を、ユネスコ世界寺子屋運動や千歳市奨学基金へ寄附するなどして、ユネスコ活動の普及・推進を図っている。	0	2,053	2,053	Ⅱ	Ⅱ	B	B	A	B	現状の まま継続	
284	社会教育委員 設置事業	教育委員会 教育部 生涯 学習課 社会 教育係	社会教育行政の充実を図るため、社会教育委員を設置している。 社会教育委員は、学識経験者や社会教育関係団体など市民各層から選出された方々で、社会教育事業の調査・研究や計画立案、さらには、教育委員会に対して意見を述べる役割があり、会議を年数回開催し、諸課題について協議を行っている。	1,091	3,144	4,235	Ⅱ	Ⅰ	B	B	A	A	現状の まま継続	
285	PTA活動支援 事業	教育委員会 教育部 生涯 学習課 社会 教育係	千歳市PTA連合会に対して会の安定した事業運営を支援するため、研修会などの運営費の一部を市が補助している。	366	738	1,104	Ⅱ	Ⅱ	B	B	A	B	現状の まま継続	
286	家庭教育講座 開催事業	教育委員会 教育部 生涯 学習課 社会 教育係	「ママさん教室」や「子育て講座」、「家庭教育セミナー」などの事業を通じて、子どものしつけなど家庭教育について見つけ直し、考えて役立ててもらうための学習機会を提供している。	1,715	3,931	5,646	Ⅱ	Ⅰ	B	B	B	B	現状の まま継続	

番号	事業名	所属	事業内容	直接経費 (千円)	人件費 (千円)	総経費 (千円)	事務 事業の 必要性	市の 関与の 妥当性	経済性	効率性	有効性	手段の 妥当性	今後の 方向性	二次 評価の 有無
287	文化活動支援事業	教育委員会 教育部 生涯 学習課 社会 教育係	文化活動に顕著な功績があった個人・団体等の表彰や文化団体の活動を支援することを通じて、市民の文化活動を支援している。 合唱を通じて技術の向上と文化活動の振興を図るとともに、市民へ芸術鑑賞機会を提供するため、合唱祭を開催している。	2,495	1,572	4,067	Ⅱ	Ⅱ	B	B	A	B	現状の まま継続	
288	青少年健全育成事業	教育委員会 教育部 生涯 学習課 社会 教育係	子どもたちが健全に育つよう青少年育成推進員を設置するとともに、「千歳サケのふるさと館」を設置・運営する(財)千歳青少年教育財団などの青少年教育関係団体に対する活動支援を通じ、幅広い青少年活動事業を実施している。 小学生対象事業としてはチャレンジ教室や出前講座、子ども活動支援センター開放事業などを実施して、体験学習機会の提供やマナビーなどの広報活動を行い、青少年行事の周知を図っている。	155,239	5,439	160,678	Ⅱ	Ⅰ	B	B	A	B	現状の まま継続	
289	スポーツイベント支援事業	教育委員会 教育部 ス ポーツ課 ス ポーツ振興 係	市民一人ひとりが健康ですこやかな生涯を送ることができるよう、年齢や体力に応じたスポーツ活動の促進を図るためのスポーツイベントを実施する。	6	2,406	2,412	Ⅱ	Ⅱ	B	B	A	B	現状の まま継続	
290	スポーツ普及・推進事業	教育委員会 教育部 ス ポーツ課 ス ポーツ振興 係	スポーツの普及・推進を図るため、体育指導委員の配置や養成、学校体育館の開放、スポーツ表彰やスポーツ団体の支援などを行っている。	67,183	14,277	81,460	Ⅱ	Ⅰ	B	B	B	B	現状の まま継続	
291	市指定文化財保存伝承活動補助事業	教育委員会 教育部 埋蔵 文化財セン ター 文化財 調査係	市指定無形民俗文化財の保持団体が実施する保存伝承活動に対し、必要な経費の補助を行っている。	200	225	425	Ⅱ	Ⅰ	B	A	A	B	現状の まま継続	
292	文化財保護普及事業	教育委員会 教育部 埋蔵 文化財セン ター 文化財 調査係	講話「文化財から見た千歳の歴史」、体験学習「千歳の水生生物」「昆虫採集・標本作成教室」の実施、史跡や市内遺跡の現地解説、郷土資料(文化財)の収集・調査・管理などを行っている。	122	963	1,085	Ⅱ	Ⅰ	A	B	B	B	見直して継 続 (その他 <統合・移 管等>)	
293	埋蔵文化財公開活用事業	教育委員会 教育部 埋蔵 文化財セン ター 文化財 調査係	石器づくりや火おこし体験などの体験学習会や、市内の遺跡や出土品に関する講座・講演会、埋蔵文化財を主とするテーマの企画展を開催している。地域の埋蔵文化財をとおして、地域の歴史が理解できるような冊子を作成している。	2,001	4,588	6,589	Ⅱ	Ⅰ	B	B	B	B	見直して継 続 (その他 <統合・移 管等>)	

番号	事業名	所属	事業内容	直接経費 (千円)	人件費 (千円)	総経費 (千円)	事務 事業の 必要性	市の 関与の 妥当性	経済性	効率性	有効性	手段の 妥当性	今後の 方向性	二次 評価の 有無
294	公民館分館運 営事業	教育委員会 教育部 施設課 文化 文化 施設係	農村地区にある公民館の11分館において、地域の学習の場・ふれあいの場として地域住民である分館長・分館主事が分館の管理運営を行っている。また、農閑期に地域の特色にあった公民館教室を開催している。	3,617	3,048	6,665	Ⅱ	Ⅰ	A	A	A	A	現状の まま継続	